

陽だまり

15

Vol.

2014.2



公益財団法人
丹後中央病院

広報誌

〒627-8555
京都府京丹後市峰山町杉谷158-1

TEL 0772(62)0791
<http://tangohp.com>

早春賦

病院長 西島 直城

♪ 緑なすはこべは萌えず
若草も藉（し）くによしなし
しろがねの衾（ふすま）の岡邊（おかべ）
日に溶けて淡雪流る♪

藤村は、長野県の小諸（こもろ）の早春を、千曲川に寄せて歌にしました。

当院の新館の5階から大江山を見ると、白銀の丘が大変美しいです。今年はことのほか寒いと言われていましたが、この峰山は小春日和が続き、春の日差しを感じるような今日この頃です。

新館が竣工して、はや5ヶ月が過ぎました。96床の回復期リハビリテーション病床を開くには、もう1～2か月かかりそうです。旧本館の中は既に空洞なのですが、駐車場として整備するには、4月より工事が始まり、7月頃までかかる見込みです。駐車場の面では、今しばらくご迷惑をお掛けしそうです。私自身も徒歩での通勤を心掛けています。工事が終われば広い駐車場となります。

病院裏の駐車場の周辺には、昨年植えつけた桜が7～8本ばかり芽を出しています。垣根のバラも少しずつですが花も楽しめそうです。

月の終わりまでには、医師の入れ替わりがかなりあ

陽だまりvol. 15

CONTENTS

ごあいさつ
病院長 西島 直城 2

診療科のご紹介
耳鼻咽喉科
花粉症の季節です 2014 4

各部署のご紹介
薬剤科 6

「気づきの箱」から 7

糖尿病セミナーのご案内
糖尿病の食事療法 Series3 8

夜間診療のご案内 9

看護師募集のおしらせ 10

ります。玄関の掲示板に、2月下旬から3月中旬にかけて赴任される医師をご紹介させていただきます。優秀な医師ばかりですので、ご愛顧をどうぞ宜しくお願い致します。

当院には女性医師が3人おります。弘前、秋田、そして福島にご縁が深い方々です。

「すみませんねえ、こんな雪深い所に赴任していただいて。」と私が謝りましたら、逆に叱咤されました。

「私たちの所では雪が降ったら2階から出るんです。おじいちゃん、私が学校から帰ったらトンネルを掘っていました。」

豪雪地帯で幼少期を過ごされた方の芯の強さが沸々と感じられました。やはり、幼年時代に丹後のような土地で育つ方が、都会の方よりも根強く自然の中で育まれるのかな、と思っています。

病院は女性の職場です。十分な産前産後の休暇、育児に専念できる場所を造り、その後は保育所に預ける。その時の標語。「親は無くとも子は育つ」

ご両親の信頼を勝ち得るには、病児保育、24時間保育、年長児保育、幼年期に身に付けなければならない教養を、しっかりと遊びながら学ぶことができる、そのような環境を作り上げること、「日本一素晴らしい保育所を創設すること」を、次の当院の目標としております。来年には小児科医の大御所がこれら病児保育のために赴任されることとなっております。

沢山の卒前卒後の医師が研修に来られ、沢山のリハビリ関係の方々が日本全国より集まり、患者様も他府県からも多く来られるようになりました。当院のように若人が集う職場であると、結婚・出産が月に1～2回はコンスタントにあり、誠に喜ばしい限り。未来に希望が持てます。医師の面も充実期に入りました。沢山の学会発表や論文も揃ってきました。織田医師は京大大学院に合格し、日本整形外科学会専門医の試験にも合格しました。

絵日傘を かなたの岸の草になげ わたる小川よ 春の水ぬるき

晶 子

この季節によもぎを採りに行って、灰汁（あく）を抜いて、よもぎ餅を作り、岐阜の姉より弟の私に、と送ってきます。

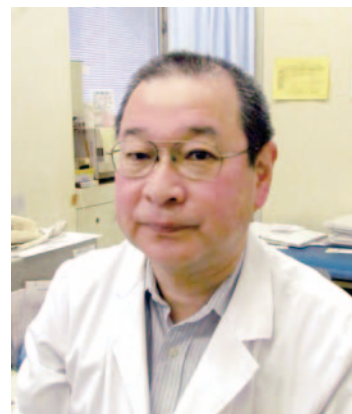
診療科のご紹介

耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科外来は、医師1名、看護師2名、医療クラーク1名で診療を行っています。平均年齢は50+α歳のベテランスタッフで、日々老体に鞭打ち、診察に勤しんでおります。

外来日は、診療日(毎週月～金曜日、第2・第4土曜日)の午前診と、月曜日・金曜日の夜間診療です。

耳鼻咽喉科疾患全般を診療させて頂いております。設備の問題、マンパワーの問題もあり、全ての疾患に対応できない場合がありますが、誠意をもって診療にあたらせて頂いておりますので、宜しくお願いいたします。



田中 寛 医師



診察場所のご案内



花粉症の季節です 2014

「花粉症」と聞くとまたイヤな季節がくると思われる方も多いと思います。春先の時期(2月～5月初め)に飛ぶのはスギ、ヒノキの花粉ですが、これらの樹木の花粉は植物生態や前年夏の温度、湿度により花粉飛散量に年度差があるのが特徴です。平成26年の関西での花粉飛散量は平成25年の1/3～1/2と少なく、過去10年平均値よりも少なめと予想されており、毎年これらの花粉症で苦労されている方には朗報と言えますが、それでも毎年症状の強く出る方は早めの予防対策を講じることが必要です。



また5月連休以後の花粉症は草（イネ科、キク科など）の花粉症が多く、これらは年度差が少なく、また飛散する距離が数百メートルで、ほとんど田舎でしか起こらないため、天気予報をはじめマスコミでは大きく報道されませんので、自分がどの時期に花粉症の症状が出るかをきちんと記憶しておく必要があります。

花粉が飛散している間はしっかりと薬の内服を

根本的な治療は「減感作療法」という免疫療法ですが、長期間を要し、かつ無症状期も治療が必要です。近い将来、自宅で治療が行える舌下免疫療法が保険適用になる見込みで、毎年スギ花粉症で苦労されている方には是非行って頂きたい治療と考えます。

鼻粘膜のレーザー治療などの外科的治療も予防効果があるという報告があり、当科でも行っておりますが、シーズンの少なくとも1ヶ月前には行う必要があります、当科では12月の終わりが、遅くとも1月中旬までには行うことをお勧めしています。

1月終わってから2月に入ると治療は薬物療法が主体となります。これには症状が起こる前、遅くとも極軽い症状が出始めた時期には抗アレルギー剤を服用する初期療法が重要です。初期治療をしている人は、していない人に比べ最盛期の症状が明らかに軽いことが証明されていますし、症状出現後も最小限の追加治療で対応できるとされています。また症状が軽くても薬を勝手に止めずに花粉が飛散している間は、しっかりと内服することが大切です。

しかしこの様な初期治療を行っても完全に症状をなくすことが不可能なことも事実で、花粉ができるだけ体の中に入らないようにする努力も必要です。そのためには、

- ① 天気予報や自治体による花粉情報に注意すること
- ② 花粉の多い時は外出を控える
- ③ 花粉の不着しにくい衣服を着る
- ④ 眼鏡やマスクの着用
- ⑤ 外出後家に入る時は衣服をよく叩く
- ⑥ 洗濯物や布団は外に干さない



などの配慮も大切です。

予防注射は副作用の説明を十分に聞いてから

最後に花粉症の予防注射についてよく問い合わせがありますので少し説明させていただきます。この治療は長時間体に貯留し、作用するステロイド剤を筋肉注射することが多いです。この薬はいろいろな重症の病気に対して効果があり、花粉症にもよく効きますが、強い副作用も多くあります。花粉症におけるステロイドの効果と副作用の可能性を比較した際、安易にこの治療を受けることは望ましくなく、どうしてもステロイドの全身投与が必要な場合は、短期間作用する内服薬を使うのが安全と考えます。この理由から当科ではステロイドの予防的注射治療は行っておりません。どうしても希望されて他院で行って頂く場合は、よく副作用の説明をお聞きになった上で治療を受けることをお勧めします。

耳鼻咽喉科 田中 寛

新棟へ引っ越しました

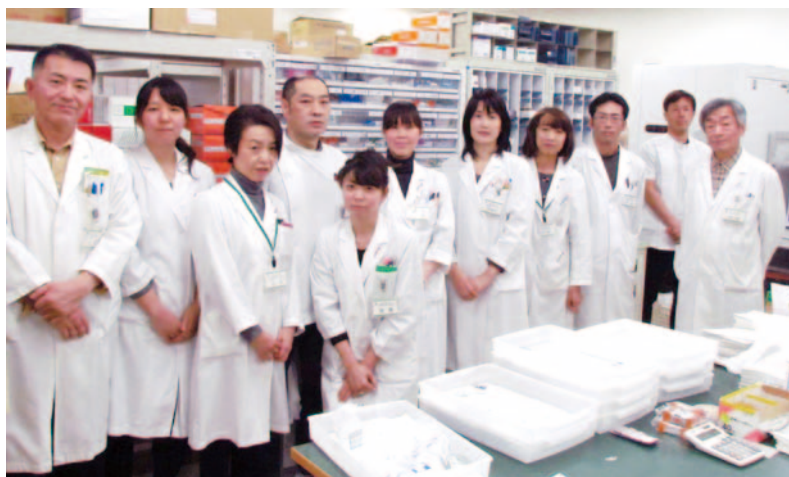
9月から、薬局（薬剤科）は新しい場所へ引っ越しました。以前は病院の中央のおヘソの部分にあり、待合には窓が無く、薄暗いところでしたが、現在は病院の顔（受付）の隣になり、両側が一面大きな窓になって、明るく広くなりました。

スタッフは薬剤師11名、事務2名の13名（男性5名、女性8名）で、外来・入院患者様のお薬の調剤や、入院患者様の服薬指導などの業務を頑張っています。外来においては、いずれは院外処方を考えなければならないのかもしれませんが、患者様とのコミュニケーションを大切にして、お薬についての相談等をいただきやすいフレンドリーな薬局でありたいと思います（大きなカウンターがありますのご容赦ください!）。

院外処方を希望される患者様もいらっしゃると思います（院外処方には処方箋料、調剤薬局調剤料等が別途必要となります）。しかし、近所に調剤薬局の無い患者様やご高齢の患者様、足の不自由な患者様も多くいらっしゃいます。何卒ご理解の程よろしくお願い致します。

患者様の多い曜日・時間帯には調剤の待ち時間が長くなり、ご迷惑をお掛けすることもございます。なるべく早くお薬をお渡しできるよう、今後ともスタッフ一同頑張っております！

薬剤科長 田中 弘人



「気づきの箱」から

丹後中央病院では、患者様からお気づきの点をうかがい、より良い病院運営に反映させるべく、「気づきの箱」を受付・各病棟等に設置しています。頂戴しました内容につきましては、随時お答えして院内に掲示しています。

どんなことでも結構です。ぜひお気軽にご意見をお聞かせください。



患者様の声

病院玄関前の坂道がきついので、もう少し下の方に自転車を置く場所がないでしょうか？

ご不便お掛けいたしまして、申し訳ございません。駐輪場の設置スペース等、再度確認いたしまして、前向きに検討させていただきます。ご意見ありがとうございました。



患者様の声

(看護師の) 名札がせっかく「ひらがな」で、わかりやすくなったと思っていましたが、ポケットに何本もペンもろもろが入っていて名前が良く見えませんので、もう少し工夫をお願いいたします。

ご意見ありがとうございます。看護部職員のユニフォームについている名札は貼り付けになっており、位置変更は難しいのが現状です。しかし、患者様に対して所属と名前を明らかにすることは、自分の接遇に責任を持って行動することになりますので、名札が見えるように心掛けるよう、注意喚起いたします。



患者様の声

待ち時間が長すぎです。

長い時間お待たせし、申し訳ございません。患者様にはご迷惑をお掛けしておりますが、少しでも待ち時間の短縮になるよう努めてまいります。長くお待ちいただいている場合には、ご遠慮なく職員にお声をかけていただきますようお願いいたします。



患者様の声

皆様の笑顔と優しい言葉は、患者にとってとても良薬となります。ただ1件、日中廊下での職員同士の会話や笑い声は大きくて患者には辛いものです。どうぞ、小声で周りには響かない様お願いしたいものです。

患者様への配慮が足りず、不愉快な思いをお掛けいたしまして、申し訳ございません。職員には、私語を慎むよう指導するとともに、接遇研修を重ね、患者様に心地よく感じていただける接遇態度を身に付けられるよう一層努力してまいります。



患者様の声

採血の際、看護師さんのミスで何度も針を刺しました。採血しにくい為30分以上かかり何人も交代でされました。最後に上手そうな人が来て無事採れましたが、その方はとても偉そうに振る舞い、採血しにくい患者が悪いという様な態度でした。こちらが何度も謝ることになり、何回も痛い思いをしてどうしてこんな嫌な思いをしなければならないのかと思います。

不愉快な思いをお掛けいたしまして、申し訳ございません。技術を磨くことはもちろんですが、患者様の目線に立った接遇を心がけ、すべての患者様に安心して診療を受けていただける病院を目指していきたいと思います。



他にも、接遇についてたくさんのご意見をいただいております。ご指摘いただいた内容は当該部署へ報告し、注意喚起するとともに病院全体で真摯に受け止め、今後もより一層接遇の改善に努めてまいります。

糖尿病セミナーのご案内

毎月最終火曜日に「糖尿病セミナー」を開催しています。糖尿病の患者様でない方や、患者様のご家族様もご参加いただけますので、関心をお持ちの方はぜひご参加ください。

【参加費】 無 料

【時 間】 14時～15時

【会 場】 丹後中央病院内『ふたばホール』

【お申し込み方法】

各外来までお知らせください。

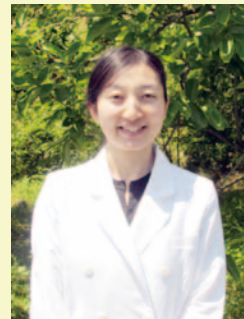
【今後の開催予定】

<3月25日>

タイトル未定（食事療法に関するお話を予定しています。）

<4月22日>

テーマ未定



講 師
糖尿病内分泌科
革嶋 幸子 医師

以降も定期的に開催の予定です。

糖尿病の食事療法 Series 3

栄養科
管理栄養士 田中 奈美恵

① 1日3回、規則正しく食べましょう

血糖値を安定させるためには、食事の時間と量をできるだけ毎日一定にすることが大切です。典型的な悪い食べ方として、

「朝抜き、昼そば、夜大食い」 があげられます。

1日2食にすると、1回当たりの食事量が増え、食後の急激な血糖の上昇につながったり、空腹の時間が長くなることによって栄養素の吸収が増し、血糖値の上昇につながります。

② ゆっくり食べましょう

早食いは食べ過ぎの原因になるほか、インスリンの働きが追い付かず、血糖値の急激な上昇の原因にもなります。

ゆっくり食べるためのおススメの方法

- ◆ やわらかい食べ物より、固い食べ物を選ぶ
- ◆ 噛む回数を数える（一口20回など）
- ◆ 一口入れたら箸を置く
- ◆ 利き手と逆の手で食事をする



夜間診療のご案内

下記の通り夜間診療を実施しております。ご都合により日中の受診が困難な方は、ぜひご利用ください。(都合により変更・休診となる場合がございます。ご遠慮なくお問い合わせください。)

お問い合わせ先：公益財団法人 丹後中央病院 0772 (62) 0791

受付時間 16:00 ～ 18:15 診察開始 17:00

(平成26年3月1日現在)

		月	水	金
内 科		濱 田	革嶋恒/堤 (交替制)	楠 本
外 科		藤田/土井 (交替制)		藤田/土井 (交替制)
第1整形外科 リウマチ科	1診 (院長外来)	西 島 ※1	西 島 ※2	西 島 ※1
	2 診	織 田	丸 尾	南
第2整形外科	3 診	山 川	織 田	山 川
リハビリテーション科		西 島 / 織 田	西 島 / 丸 尾	西 島 / 南
産 婦 人 科			金 森	
耳 鼻 咽 喉 科		田 中 ※3		田 中 ※4
泌 尿 器 科		島 田		
眼 科				高 原

※1 18:00受付終了、再診の方のみ

※3 診察16:30～

※2 3/12までの間、受付18:00～19:00、18:30診察開始、再診の方のみ(出張より戻り次第夜間診療となりますので、開始が遅れる場合がございます。)
3/19より※1と同様となります。

※4 15:30受付開始、16:00診察開始

編

集

後

記

3月3日はひな祭り。

女の子のすこやかな成長と幸せを願う行事です。桃の節句とも呼ばれ、雛人形を飾り、桃の花、白酒、菱餅、あられなどを供える風習があります。また、菱餅の「白、緑、紅」の三色は、雪解け(白)、新芽、草の萌え(緑)、花が咲く(紅)という意味があります。

弥生3月、うっすらと白雪残る地上、可憐な桃の花が咲き、今にも芽を出さんとばかりにじっと待っている情景が目に見えます。

当院職員の8割弱は女性職員が占めており、幅広い職種で活躍しています。女性が幸せであることは、周りの人をも幸せにすると言います。いつの時代も、女性が幸せになることこそ女性の仕事なのかもしれません。

赤ちゃんからお年寄り、全ての女性の幸せを願いつつ…。

秘書広報課 赤川 知世



ぬくもりと優しさ
そして最良の看護を届けます



看護師募集

- 勤務時間 : 変則三交代制
給与・諸手当 : 当院の規程により決定します（経験加算あり）
準夜勤務手当、深夜勤務手当、日当直手当、初任者手当、通勤手当、
住宅手当 等
福利厚生 : 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、財形貯蓄、院内保育所、
入寮可 等

ホームページを
今すぐチェック!!



QRコードリーダー
のない方はこちら!!

<http://www.tangohp.com>